

第3回税制全体のグリーン化推進検討会

2017年10月24日（水）15:00～16:00

経済産業省別館1階114会議室

議 事 次 第

1. 開 会
2. 議 事
 - (1) 平成30年度環境省税制改正要望について
 - (2) 揮発油税等の当分の間税率による環境効果の分析について
 - (3) 「カーボンプライシングのあり方に関する検討会」における議論等について
 - (4) その他
3. 閉 会

配 付 資 料 一 覧

【資料】

資料1 平成30年度環境省税制改正要望の概要

資料2 揮発油税等の当分の間税率による環境効果の分析について

資料3-1 「カーボンプライシングのあり方に関する検討会」における議論について

資料3-2 最近の炭素税に関する動き

【参考資料】

参考資料 カーボンプライシングのあり方に関する検討会（第4回）資料

議 事 概 要

1. 平成 30 年度環境省税制改正要望について

環境省から資料 1 について報告。

2. 揮発油税等の当分の間税率による環境効果の分析について

事務局から資料 2 について説明。これに対する委員からの意見は下記のとおり。

- AIM を使った計算は有効と思うが、地球温暖化に対する関心が低下してきている中で、「CO2 が何万トン増える」という言い方では、効果が弱いように思う。例えば、廃止に伴う CO2 増加分を他の方法で削減すると、はるかに大きな経済的負担が生じうる、ということを示せるとよい。（栗山委員）

3. 「カーボンプライシングのあり方に関する検討会」における議論等について

環境省から資料 3-1、資料 3-2 について報告。

以 上